



No.369
2024年11月25日

江東区労連東 ニュース

江東区労働組合総連合
〒135-0011 江東区扇橋 1-12-20
江東教育会館内
Tel.03-5606-5285 Fax03-3649-0131

第16回江東なんでも相談会

開始前からフードバンクの不安も マイナ保険証への不安も

今年も16回目となる「江東なんでも相談会」が11月3日、江東区文化センターを会場に開催されました。今回も江東区社会福祉協議会の後援を得ての開催です。

当日は朝からスタッフが集まり、フードバンクの食糧詰めの作業、机や椅子を出して備えます。「開始時刻は13時ですが、お昼過ぎにはフードバンク希望者などが列をつくり始めました。今年は米不足と

言われる中で、お米を中心に100袋以上セットすることができました。13時の開始と同時にフードバンクには列が。約1時間半ほどで102個の食糧袋が全部なくなりしました(昨年プラス30)。

相談コーナーを訪れる人は昨年よりも若干少なめでしたが、血圧測定や咀嚼測定、体脂肪・血管年齢、握力検査などは合計して122件もあり

ました。一般相談は労働、健康、年金、生活、法律など12件でした。労働相談的なものを紹介するところ53歳の男性は25年働いた会社を5年前に退職して以降働いていない。貯金を食いつぶす生活を続けてきたが、そろそろ働きたい、どうすればよいか。また夫の扶養で働いていたが、10月から社会保険加入と言われ



フードバンクに並ぶ人や血圧測定を受ける人たち (24/11/3)

ました。一般相談は労働、健康、年金、生活、法律など12件でした。労働相談的なものを紹介するところ53歳の男性は25年働いた会社を5年前に退職して以降働いていない。貯金を食いつぶす生活を続けてきたが、そろそろ働きたい、どうすればよいか。また夫の扶養で働いていたが、10月から社会保険加入と言われ

た：どうすればよいか？等々、生活に密着するものばかり。相談に訪れた人は「フードバンクとセットで健康測定できてよかった。」「毎年ここでやっているのを楽しみだ」などの相談が寄せられました。

地域労組こうとう拡大月間中!

職場分会も増える

地域労組こうとうは、江東区労連とその加盟労組の多大な援助により、結成15年を迎え330人を超える組合に発展しました。

一人ぼっちの労働者をなくそうを合言葉に労働相談の受け皿として役割を発揮し、多くの会社と団体交渉を通じてトラブルを解決しています。

最近、同じ職場で複数以上の仲間が参加して分会を作ったところなどが増えていきます。いくつかのとりくみを紹介します。

■東洋管財分会
22年8月に7人で結成。シ

江東区労連からのお知らせ

■江東区労連第42回秋の学習と交流のつどい

- 日時…11月29日(金) 18:30-20:15
- 会場…江東区亀戸文化センター第1・第2研修室
- テーマ…『労基法40年ぶりの改悪!』
～労基研報告をめぐって～
講師…岸朋弘弁護士(日本労働弁護団)

★東京都労働相談情報センター亀戸事務所の自主的労働教育助成事業として共催で開催されます。

■物価高に喝! 2024世直し雷大行進(第19回)

- 日時…12月 8日(日) 10:00 開会
- 会場…浅草・台東区立花川戸公園
(浅草駅から徒歩5分)
- 行進…花川戸公園(11:00 出発)～
浅草寺前～隅田公園(12:00)

■江東区労連2025年新春旗開き

- 日時…1月27日(月) 18:30 開会
- 会場…東京土建江東支部会館大会議室
- 会費…3,000円(争議団半額・被解雇者無料)
- 例年通り、太鼓演奏やコーラス、大抽選会などを行います。たくさん集まってね!

ことを理由になかなか改善に首を縦に振らないが、最近、粘り強い交渉の中で少しずつ改善の方向性が見えてきている。

■関東コーワ・東大病院電話交換手

勤続10年のベテランが入入。6月に公然化。その後複数が加入(一部は非公然)。業務の中、新人の教育も担う中で待遇改善を求めていたが、こともあろうに、新人が離職する理由を組合員のパワハラが原因だと言いがかりをつけてきている。先日第2回団交では待遇改善の要求に対してこれまで支給してきた手当を削る実質賃下げ提案を行う始末。組合からも提案を行い、検討することになったが、この先、組合の支援が必要になる可能性もあり。

■スクールエンジェル北砂園

保育園。複数で組合に。3月に公然化。処遇改善加算が賃金に反映されていない、休憩時間が取れない、育休復帰後の不利益取扱等々の問題で団交を継続している。会社が多くの事業所を経営している

交流も学習もコロナ禍前に復活 やりがいのある青年部活動を!

江東区労連青年部第24回定期総会

江東区労連青年部は11月17日、江東区産業会館で第24回定期総会を開催し、4労組・3団体13名が参加しました。

総会は議長に日本機関紙印刷所労組の原田さん、選挙運営委員に東京土建江東支部の関さんを選出しました。青年部を代表してあいさつした松井青年部長は「昨年はコロナ禍から脱して、お花見や花火、クリパなど通常の青年部活動を行うことがで



青年部総会に参加した皆さん (24/11/17)

きている。会社との交渉で家賃補助を増額することができた。と報告しました。機関紙労組からの参加者も一人づつ自己紹介しました。また今度、青年部でやってみようなどについて話合いました。最後に議

案は全体の拍手で採択して承認されました。続いて24年度青年部役員が全体の拍手で選出され、青年部総会は閉会しました。

★24年度青年部役員

青年部長：松井優希(全労連地域労組こうとう)、副部長：松丸圭司(東京土建江東支部)、常任委員：西村恵子(江東区職労)、諸隈智子(全労連地域労組こうとう)、建吉直樹(日本機関紙印刷所労組)、武田光琉(日本機関紙所労組)

個人加入労組の仲間が一堂に 首都圏の地域労組学習交流会初開催



首都圏の地域労組や個人加入ユニオンの仲間が集う「首都圏の地域労組学習交流会」が11月16日に都内で開催され、東京・神奈川・埼玉・千葉・山梨などから80名以上が参加しました。個人加入ユニオンのとりくみや悩みなどが語られました。全労連からも黒澤事務局長も参加。ローカルユニオンに加入した仲間が組合の中で成長して組織を大きく強くしていくことの大切さを学ぶ集まりになりました。

トピックス

■江東区労連第5次組織化
宣伝行動
江東区労連は10月28日、区内1駅で13人が参加してホットラインチラシ500部を配布しました(他の駅は雨天中止)。

■第230回憲法9条守ろう・9の日宣伝行動
区民要求実現江東大運動実行委員会は11月19日、9の日宣伝行動を区内4駅で、4団体28人が参加、チラシ1011部を配布しました。

■東部ブロック組織化宣伝行動
東京地評東部ブロックは11月7日、亀有駅で組織化宣伝行動を行い、6地域から28人が参加、チラシ800部を配布しました。

労働相談の 窓口から

少し前までの相談は、乱暴な「解雇」や「雇止め」に関するものが目立ちましたが、最近は「ハラスメント」が多いのはもちろんですが、「人事評価」によって賃金を下げられたとか、「異動」になつた等の相談が目立ちます。経営者もいきなり「解雇」するとハードルが高くなるので、査定で賃下げしたり、仕事を

取り上げたりして、自ら「退職に追い込む」形をとるものが増えていようです。

■解雇(全労連ホットライン・女性・派遣)

10月5日〜12月31日までの契約でコールセンターへの派遣で就労を始めたところ、一人ひとりに付与されるパソコン設定に失敗した。自分は全くパソコンに触れていないにも関わらず、設定のミスを自分のせいになされた。契約を打ち切られてしまった。

(対応) 組合に加入して団交を行った。会社も事情を調査

して対応することになった。

■人事評価・退職勧奨(全労連ホットライン・男性・正規)
23年6月に正社員として入社。コロナ明けの24年4月から在宅なしになった。他の社員は一部在宅が認められているが、自分だけだめと言われた。人事評価がC評価にされ、まともな仕事を与えられなくなつた。会社は「仕事ができな

い・コミュニケーションをとってほしい」などと言っている。しかし評価に際しての面談などはなく、社内ホットラインに通報してやつと面談は行われるようになった。ついに9月になり、給与の2か月分払うから退職してくれと言われた。(対応) 団交申し入れ中。

訃報

吉田栄作さん

(元江東区労連副議長)

24年10月28日死去。89歳。

吉田さんは江東区職労の執行委員長として、江東のたかろーカルセンターの設立に尽力され、江東区労連準備会発足(90年3月)、江東区労連正式結成(91年3月)から江東区労連第4回大会(94年5月)で退任するまで副議長を務められました。